

京都市立芸術大学主催

拡張された場におけるアートマネジメント人材育成事業

# 状況のアーキテクチャー

2017

Tracing Life: 生存の技法——ケア×アート

2017年  
1月14日 土  
17:00—  
(16:30受付開始)



公開講座

講師 | 上野千鶴子

社会学者 / 東京大学名誉教授 / NPO法人WAN理事長

進行 | 高橋悟

美術家 / 京都市立芸術大学教授

会場 | 京都国立近代美術館 1階 ロビー (定員200名)

\*受講無料・申込不要

京都市立芸術大学  
Kyoto City University of Arts



主催 | 京都市立芸術大学  
助成 | 平成28年度 文化庁 大学を活用した文化推進事業

<http://www.kcua.ac.jp/art-m/#ueno>

講師  
うえの ちずこ  
上野千鶴子



撮影:菅野勝男

社会学者・立命館大学特別招聘教授・東京大学名誉教授・認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク(WAN)理事長

1948年富山県生まれ。京都大学大学院社会学博士課程修了。

専門は女性学、ジェンダー研究。この分野のパイオニアであり、指導的な理論家のひとり。高齢者の介護問題にも関わっている。

1994年『近代家族の成立と終焉』(岩波書店)でサントリー学芸賞受賞。2011年度、「朝日賞」受賞。受賞理由「女性学・フェミニズムとケア問題の研究と実践」

『老いる準備』(学陽書房)、近刊に『何を怖れる』(岩波書店・共著)、最新刊に『上野千鶴子のサバイバル録』(文藝春秋社)。『おひとりさまの最期』など「おひとりさまシリーズ」三部作をはじめ、ほか著書多数。

「状況のアーキテクチャー」について

京都市立芸術大学では、芸術を介した人間の相互関係および人間と社会の(あいだ)の生成を通じて、総合的な視点から芸術実践を捉え直し、異なった領域、文化、制度を結びつけ、専門家と市民が共同で地域社会に新たな状況を構築するアートマネジメントの可能性とそれを担う人材の育成を目的としたプログラムを実践します。

目的

アートレジラーの普及や展示会のキュレーション、町おこしとしてのアートイベントの企画などといった従来型のアートマネジメントの次の段階に向けて、本プログラムでは、今後ますます必要となる2つの技術の獲得を目的とします。

技術 1

芸術を媒介として異なった領域、専門技術、地域、文化、世代、制度、行政を創造的に連携する 横断技術

技術 2

多様な専門知と市民知を相互触媒的に交流させ、地域の現場において協働で独自の価値を創出する 臨場技術

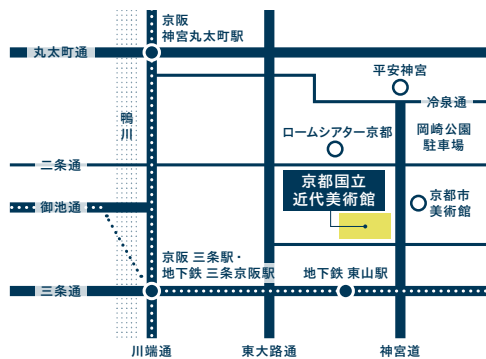
これら水平と垂直の二軸が交差する位置に立ち、総合的な視点から、現代の社会や地域が抱える問題を、アートの知を活用して捉え、次世代へと継承できる創造的なビジョンを多様な手法で発振できる人材を育成します。

お問合せ先

電話 | 075-334-2006 京都市立芸術大学 教務学生課 人材育成プログラム担当 / 受付時間 | 平日 9:00-17:00

メール | art-m@kcua.ac.jp Facebook | www.facebook.com/kcua.artm

ACCESS MAP



京都国立近代美術館

〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町  
地下鉄東西線「東山駅」より徒歩10分  
各駅より市バスで乗車、「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ  
○JR京都駅前 (A1のりば)より5系統  
○JR京都駅前 (D1のりば)より100系統 (急行)  
○阪急烏丸駅・河原町駅、京阪三条駅より5系統  
○阪急烏丸駅・河原町駅、京阪祇園四条駅より46系統  
市バス他系統ご利用の方  
「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車 徒歩5分  
「東山二条・岡崎公園口」下車 徒歩10分

最新情報はWEBでご確認ください

www.kcua.ac.jp/art-m

